

施策マネジメントシート（令和 4 年度目標達成度評価）

第2次 総合計画 体系	政策 No.	3	政策名	歴史、文化と歩いていく自然豊かなまち
	施策 No.	1	施策名	自然環境の保全
施策主管課	環境課		施策関係課名	農林水産課・農村整備課

1 施策の目的（①対象③意図）と指標（②対象指標④成果指標）等の推移

①対象 (この施策は、誰、何を対象としているのか)		③意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)						
A. 市民 B. 自然環境		A. 自然環境に親しむ A. 自然環境の保全活動に取り組む B. 自然環境が保全される						
④成果指標 (意図の達成度を表す指標)		単位	数値区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	成果指標の達成状況及び要因
1	自然環境に親しんでいる市民の割合	%	目標値	74.5	75.0	75.5	76.0	1) 概ね達成。徐々にではあるがコロナ禍による制限が緩和されたこともあり、実績値は前年度（令和3年度）よりも4.4%増加したものと考えられるが、目標値を上回ることはできなかった。 2) 未達成。コロナ禍の影響により、地域の清掃活動など環境保全活動の機会が減少したことや、環境保全につながる団体活動が年々減っていることが、目標値を下回る結果となったと考えられる。 3) 未達成。自然災害の増加や開発の進展、空き家・空き地の増加等に伴い、目標値を下回る結果となったものと考えられる。
			実績値	72.0	75.0	75.0	75.0	
			達成率	96.6%	100.0%	100.0%	100.0%	
2	自然環境の保全活動に取り組んでいる市民の割合	%	目標値	27.4	28.2	29.0	30.0	
			実績値	13.5	15.0	15.0	15.0	
			達成率	49.3%	53.2%	51.7%	50.0%	
3	自然環境が保全されていると思う市民の割合	%	目標値	28.0	28.8	29.6	30.0	
			実績値	18.4	25.0	25.0	25.0	
			達成率	65.7%	86.8%	84.1%	83.3%	
4			目標値					
			実績値					
			達成率					
5			目標値					
			実績値					
			達成率					

2 施策（基本事業）の振り返り

基本事業	(施策の目標達成に向けて、どのように取り組んだか。)
自然環境保全の啓発	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年2月にゼロカーボンシティを表明し、市を挙げてより一層、自然環境保全に向けた啓発を推進するため、地球温暖化の防止につながる行動や取り組みを市報や出前講座等を通じて発信した。 毎年11月に開催しているエコフェスタにおいても、民間企業や市内外で活動する団体等と連携し、子ども服のおゆずり会のほか、啓発ブースや相談コーナー等を設け、市民や事業者に対して自然環境保全につながる行動や取り組みの情報発信を行った。
自然環境保全活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> 市内に広がる美しい自然環境と多様性豊かな生態系の保全を推進するため、外来種であるオオキンケイギクの駆除活動に自主的に取り組む団体活動の支援を行った。

3 施策の課題（基本計画で掲げた施策の「現況と課題」、成果指標の達成状況を踏まえて、次年度以降に向けた施策の課題）

自然環境の保全のためには、市だけでなく、市民・事業者自身の取り組みが必要不可欠であるが、幅広い年齢層に自主的に取り組んでもらうための魅力的な取り組みやすい環境保全活動やリーダーの養成が必要である。
また、ゼロカーボンシティ宣言の表明により、2050年温室効果ガス排出量を実質ゼロとしていくため、市を挙げた取り組みを推進していく必要がある。

4 今後の取り組み（課題解決に向けた今後の取り組みの方向性・内容等）

自然保護等に関心のある市民や団体の育成・支援のほか環境保全につながる行動や取り組みを、出前講座やイベント等を通じて幅広い年齢層に啓発するなど、課題解決に向けて引き続き情報発信に努めていく。
また、ゼロカーボンシティの実現に向けてのシナリオを策定し、中長期的な事業展開の検討を進めていくとともに、太陽光等の再生可能エネルギーの導入に向けた調査・検討も進めていく。